

(別添)

【令和2年厚生労働省障害者総合福祉推進事業】  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大による就労移行支援事業における  
就職活動支援等に関する緊急調査 調査項目リスト

依頼状記載のURL(QRコード)にアクセスすると、回答用フォームとして3ページに渡り以下の設問が表示されます。

表示や注意書きに従い回答を入力して、画面を進めてください。

なお、2ページ目以降は任意回答となっており、未入力でも画面を進め回答を完了することが可能ですが、可能な限り回答にご協力いただくようお願い申し上げます。

※本票は回答の下書きとしてご利用ください。

1 ページ目：ご回答者様について

- ・ 事業所名
  - ・ 事業所番号（半角数字 10 桁）※回答の重複の確認等に使用します。
  - ・ ご担当者様のお名前
  - ・ ご担当者様の連絡先（電話番号またはメールアドレス）
- ※以上はいずれも必須回答としておりますが、集計の対象とはいたしません。

2 ページ目：事業所の基礎情報について

問 1. 貴事業所の所在地を市区町村まで入力ください。

問 2. 貴事業所において令和2年8月に報酬上算定した（自治体に届け出ている）就労移行支援サービス費の区分を以下から選択してください。

※貴事業所が就労移行支援事業の指定を受けた日から2年以内の場合は「3」を選択ください。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 就職後6月以上定着率が5割以上     | 5. 就職後6月以上定着率が1割以上2割未満 |
| 2. 就職後6月以上定着率が4割以上5割未満 | 6. 就職後6月以上定着率が0割超1割未満  |
| 3. 就職後6月以上定着率が3割以上4割未満 | 7. 就職後6月以上定着率が0割       |
| 4. 就職後6月以上定着率が2割以上3割未満 |                        |

問 3. 貴事業所の利用者の障害種別について、以下のうちから該当する利用者が多い順に3つまで選び、多い順に1～3の番号を選択してください。

1. 身体障害	2. 知的障害	3. 精神障害	4. 難病等	5. 発達障害	6. 高次脳機能障害

問 4 - 1. 令和元年8月末時点の貴事業所の定員数を入力ください。（半角整数）

令和元年8月末  人

問 4 - 2. 令和2年8月末時点の貴事業所の定員数を入力ください。（半角整数）

令和2年8月末  人

## 3 ページ目：新型コロナウイルスの感染拡大による影響について

問5-1. 昨年の就労移行支援の状況について、令和元年(平成31年)1月～8月各月の①一般就労移行者数、②そのうち在宅就労の形態で雇用された利用者数を選択して下さい。

※「うち在宅就労で雇用された利用者」には、雇用と同時に週1日以上在宅勤務を行う形態で就労することとなった利用者を計上してください。

※②が①の内数(②の数字が①より小さい)となっているかご確認をお願いいたします。

※各月の人数の選択肢は右へ画面をスクロールすることで表示できます。(25名以上は「25名以上」を選択ください。)

令和元年(平成31年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
①一般就労移行者数	人	人	人	人	人	人	人	人
②うち在宅就労で雇用された利用者	人	人	人	人	人	人	人	人

問5-2. 昨年(令和元年(平成31年))1月～8月の各月に企業において職場実習を実施した利用者数を選択して下さい。

令和元年(平成31年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
職場実習を実施した利用者数	人	人	人	人	人	人	人	人

問6-1. 本年の就労移行支援の状況について、令和2年1月～8月各月の①一般就労移行者数、②そのうち在宅就労の形態で雇用された利用者数を選択して下さい。

※「うち在宅就労で雇用された利用者」には、雇用と同時に週1日以上在宅勤務を行う形態で就労することとなった利用者を計上してください。

※②が①の内数(②の数字が①より小さい)となっているかご確認をお願いいたします。

※各月の人数の選択肢は右へ画面をスクロールすることで表示できます。(25名以上は「25名以上」を選択ください。)

令和2年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
①一般就労移行者数	人	人	人	人	人	人	人	人
②うち在宅就労で雇用された利用者	人	人	人	人	人	人	人	人

問6-2. 本年(令和2年)1月～8月の各月に企業において職場実習を実施した利用者数を選択して下さい。

令和2年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
職場実習を実施した利用者数	人	人	人	人	人	人	人	人

問7. 新型コロナウイルス感染の拡大による利用者の就職活動(職場実習や採用面接等の求職活動)の今後の見通しについて、以下のうち該当するもの一つを選択してください。

1. 就職活動が停滞しており、回復の見通しが立っていない
2. 就職活動が停滞しているが、今後回復が見込まれる
3. 一時は就職活動が停滞したが、既に改善している

